

SID R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第2巻第42号

第42週(10月14日～10月20日)

発行年月日:平成14年(2002年)10月28日

発行:滋賀県立衛生環境センター内
滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

1) 全数報告の感染症(1類～4類)

感染症類型	疾患名	報告数 (41週)	累積報告数 (1週～41週)	平成13年 報告数
1類感染症	報告なし	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	0	5	4
	パラチフス	0	1	0
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1	13	44
4類感染症	アメーバ赤痢	0	6	5
	エキノコックス症	0	1	0
	急性ウイルス性肝炎	0	2	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	1	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	1	0
	後天性免疫不全症候群	0	4	6
	ジアルジア症	0	0	1
	ツツガムシ病	0	0	2
	梅毒	0	4	6
	レジオネラ症	1	1	1

2) 定点把握の対象となる4類感染症

疾患名	定点当たり患者数		
	42週	増減	36週～41週
インフルエンザ	0		0
咽頭結膜熱	0.19		0.21
A群溶連菌咽頭炎	0.22		0.30
感染性胃腸炎	0.81		0.83
水痘	0.84		0.51
手足口病	0.78		0.76
伝染性紅斑	0.16		0.10
突発性発疹	0.38		0.57
百日咳	0		0.01
風疹	0.03		0.01
ヘルパンギーナ	0.03		0.38
麻疹	0.03		0
流行性耳下腺炎	0.91		0.75
急性出血性結膜炎	0		0
流行性角結膜炎	0.29		0.67
急性脳炎	0		0
細菌性髄膜炎	0		0
無菌性髄膜炎	0.14		0.29
マイコプラズマ肺炎	0.14		0.14
クラミジア肺炎	0		0
成人麻疹	0		0

* 増減は、平成14年36週～41週の平均に対する今週との比較
増加 減少 変化なし

* 太字は、今週の注目される疾患です。
全国集計などの詳細な集計結果は、国立感染症研究所感染症情報センターのホームページにおいて公表されています。
(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)

3) 今週のトピックス

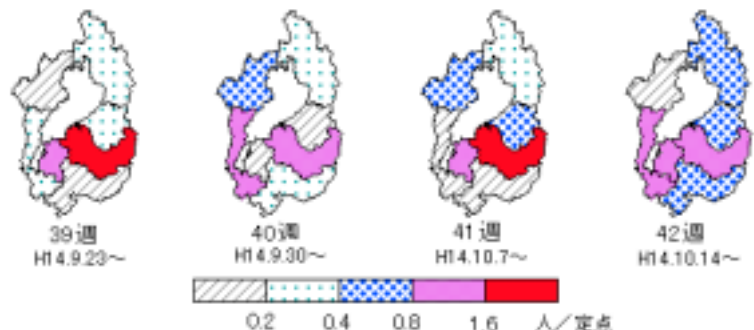
水痘の発生は県内で拡大傾向

定点把握の対象となる4類感染症(21疾患)の患者報告数を先週と比較すると、先週よりも増加している疾患がみられます(疾病別定点当たり患者数のグラフ参照)。

また、定点当たり患者数について、平成14年36週～41週の平均と平成14年の42週を比較すると、水痘、伝染性紅斑、麻疹等に増加傾向がみられます。

水痘については、先週は草津および八日市保健所管内で定点あたり患者数がそれぞれ1.00、2.20と多かつたが、今週は大津保健所管内の定点当たり患者数が1.57と多くなっています。また、他の保健所管内においても増加しています。水痘の保健所別・週別発生状況は、下記のグラフのとおりです。

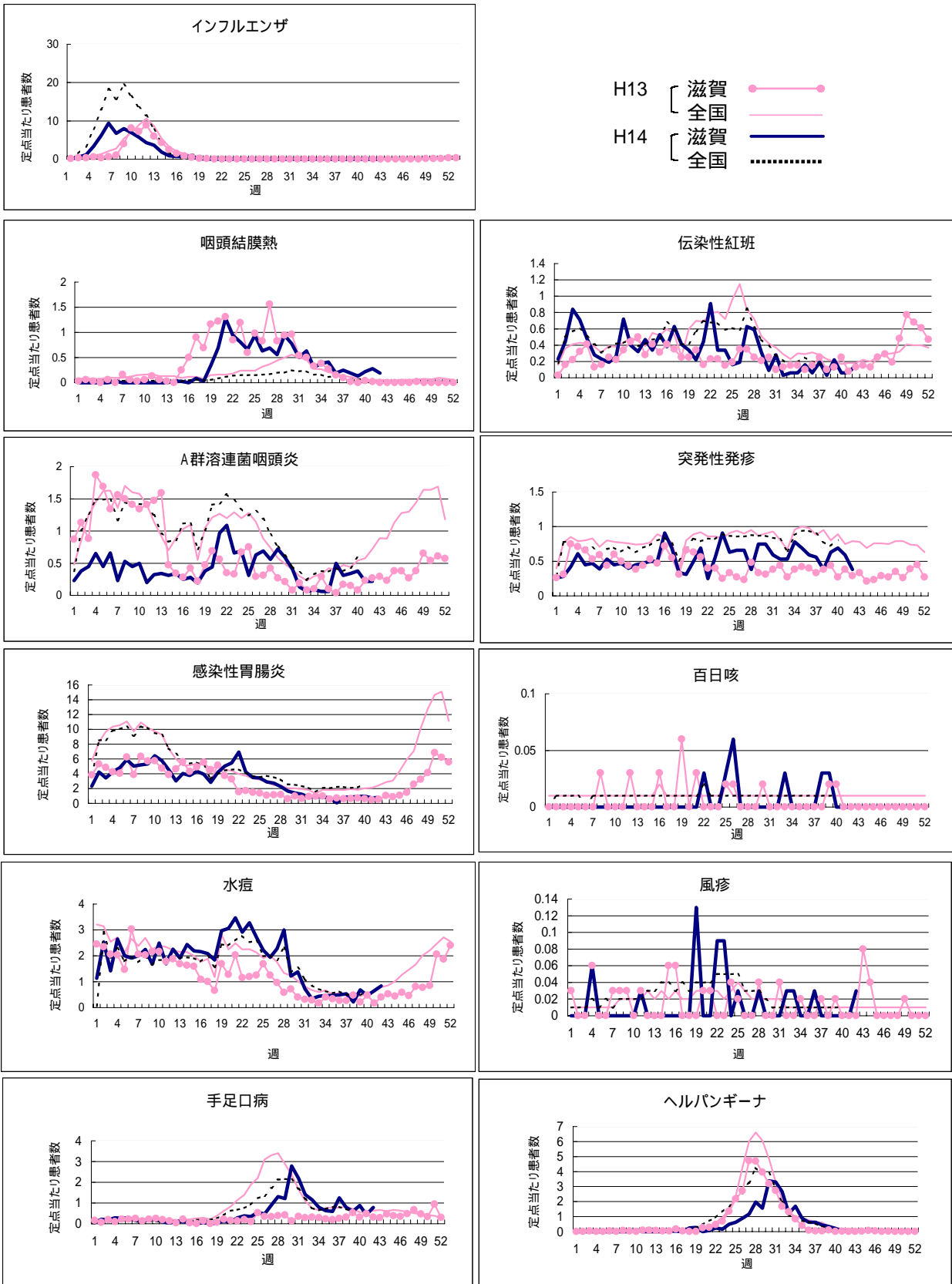
水痘の保健所別・週別発生状況



保健所別定点当たり患者数(平成14年42週)

保健所	定点当たり患者数	保健所	定点当たり患者数
大津保健所	1.57	彦根保健所	0.75
草津保健所	0.83	長浜保健所	0.50
水口保健所	0.50	今津保健所	0
八日市保健所	0.80		

疾病別定点当たり患者数(平成14年第1週～第42週)



疾病別定点当たり患者数(平成14年第1週～第42週)

H13
 滋賀 (pink line with circles)
 全国 (pink dashed line)

H14
 滋賀 (blue line with circles)
 全国 (black dashed line)

